

## 2023 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 兵庫県立芦屋国際中等教育学校 ] 担当教諭名 [ 常 摩耶 ] ( 3年B組 40名 )  
 相手国・地域 [ インド ]  
 海外学校名 [ Christ Nagar Higher Secondary School ] 担当教諭名 [ Thomas Mani ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト(国際理解、SDGs②、③、⑤、多文化共生)	19
	学級活動	アートマイルプロジェクト(国際理解、SDGs②、③、⑤、多文化共生)	13
	道徳	自分自身に関すること、他の人との関わり、集団や社会との関わり	4

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	SDGs ②Zero hunger ③Good health and well-being
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	-Make a world where there is naturally no hunger, food insecurity or malnutrition- Food is the start of family and life. People can bond over food and it can be the spice of life. Each and every person should deepen their knowledge about starvation, food loss and food waste. Let's give the future generation the opportunity for an enjoyable meal.



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な問題がほかの国でも同じように問題になっていた、日本では考えもしなかったことが問題になっていたりと国によって同じテーマで話し合っても差異があることが知れたことである。また、食と健康をテーマに調べ学習を進め、お互いの食文化や健康習慣をより知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に学習を進めていても、なかなか時間がとれず、班活動はたくさん入れたが、主体的に生徒が考える機会が足りなかった。</li> <li>生徒の英語で話すことへの壁を取り払えなかった。</li> <li>全員で絵を描く方法に工夫が必要であり、放課後、一部の生徒が仕上げることになった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界には「食や健康」「貧富の差」など様々な問題があることをインドとの交流の中で実感し、自らの普通の生活がどれだけありがたいものなのかを再認識することができた。</li> <li>しっかりとテーマ学習に時間をかけたからこそ、世界が抱えている問題に真摯に向き合い、深い学びとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>班で協力しながら取り組んでもらうためには、こちらがどのような工夫や問いかけをしたらいいのか、生徒が主体的に学びに取り組むためにはどうしたらいいのかを考えながら進めた。</li> <li>英語を使って交流をするうえで、できるだけ生徒にも内容を英語で考え発言するよう促し、英語教師として主導権を取らず、生徒同士で学習が進むように促した。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 ～ 8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ“食と健康”導入</li> <li>・自己紹介動画作成</li> <li>・Zoomでの交流会</li> <li>・調べ学習(食と健康)</li> </ul>	テーマに関してはとても食いつきがよく、最初から積極的に取り組んでくれた。自己紹介動画も英語が苦手な子も進んで班と協力して素晴らしいものができた。Zoomで話すことにより、一気に親近感がわき、楽しさも増した。	総合4 学活4
共有 相手と意見交換	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習プレゼン準備と動画撮影</li> <li>・調べ学習で出てきた問題点／良い点の解決策／進展策を考える</li> </ul>	各班の調べ学習のテーマを決めるところからしっかりと班の中で話し合い、真剣にSDGsに向き合い、調べ学習をし、議論し、深い学びへとつながった。	総合6 学活3 道徳1
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に届けたい／発信したいメッセージを考える</li> <li>・絵のデザインを考える</li> </ul>	個人、班、クラスという順番でお互いの意見を交換し、共有して、最終的なメッセージを決めることができた。絵のデザインも全員一枚ずつ描き、お互いのものを鑑賞し、いいものを選び、共有できた。	総合5 学活3 道徳2
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画下描き</li> <li>・壁画色塗り</li> <li>・壁画の裏にサイン、世界に向けてのメッセージを記入</li> <li>・グリーティングカード作成</li> </ul>	必ず一人一筆絵に気持ちをこめて描くことができ、相手校の食べ物の絵を描くことでよりインドの食文化にも関心をもつことができた。	総合3 学活3 道徳1
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の取り組みの振り返り</li> </ul>	海外の学校と一つ大きな壁画を完成することができ、うれしい気持ちとやり遂げた気持ちが大きいように感じた。今後も食と健康についてSDGsを達成するよう心掛ける意見も多かった。	総合1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つけたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化を理解する力	4	インドの食文化のパワーポイントや動画を通して、新たな発見や似ているところを見つけ、更にインドについて興味を持つことができた。また、フォーラムのスポーツ大会やサイエンスフェア、オイルランプなどの紹介動画を見て、より一層お互いの文化について知れてよかったと思う。
主体的に考え行動する力	4	班活動の中で積極的にお互いの意見を出し合い、クラスでも発表し、共有し、しっかりとテーマについて一人一人が考え、取り組むことが出来た。英語が苦手な子もしっかりと英語で自分の意見を発言する機会が多く、積極的に取り組んでいた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	今までの学習した内容から、何が一番大事で何を解決したいかを話し合い、クラスで意見交換をしながら、核心にたどりつくことができた。メッセージ、そして絵のデザインを決める時、様々な視点から考え考察し、決定することができた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	メッセージを決める際、何度も話し合い、お互いの意見を取りこぼさないように気を付けた。また、デザインもZoomを通して最終案について意見を出し合い、両校にとって一番良いものをつくるために相手の気持ちを考えながら決定した。
想いを表現する力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	両校が納得するメッセージをつくりあげ、それを絵にする作業はみんな真剣に取り組むことができた。限られた時間の中で、全員が一筆一筆丁寧に描き、素晴らしい壁画が完成したと思う。